



**令和８年度草の根・人間の安全保障無償資金協力署名式の実施
（「ウライ市サンタ・カーザ慈善病院救急救命室用医療機材整備計画」）**

この度、在クリチバ日本国総領事館は、パラナ州ウライ市のサンタ・カーザ慈善病院運営法人との間で、令和８年度草の根・人間の安全保障無償資金協力の贈与契約を締結しました。

１ 案件名：「ウライ市サンタ・カーザ慈善病院救急救命室用医療機材整備計画」

２ 供与額：９６，２８６米ドル

署名日：２０２６年９月１４日

３ 案件概要

本案件は、草の根・人間の安全保障無償資金協力により、ウライ市サンタ・カーザ慈善病院運営法人において、救急救命室用医療機材を整備することにより、救急救命室の対応能力の拡大を図り、同市及び近隣市の中・低所得層の医療インフラ強化を図ることを目的としています。

１９４８年に設立された同病院は、一般診療科、メンタルヘルス科、救急救命室、入院病棟等を有し、全ての医療サービスを公的医療保険（SUS）により無料で提供する同市内唯一の病院です。同病院は幹線道路の近くに立地していることもあり、今回の支援により、近隣市を含め、複数患者の同時受け入れが可能となるとともに、迅速かつ適切な医療処置の提供が可能となることが期待されます。

草の根・人間の安全保障無償資金協力は、地域の住民生活に根差す開発事業を実施する団体への供与を通じ協力を行うもので、基礎生活（BHN）及び人間の安全保障にかかる緊急性が高い分野（教育、保健・医療、水・衛生、災害等）において、行政サービスが届きにくい地域・人口に直接的かつ機動的に展開されるものです。



松代総領事挨拶



ルカス・ゴエス・ドス・サントス院長による挨拶



署名後の記念撮影

問合せ先: 在クリチバ総領事館経済協力班
電話 (41)3322-4919 e-mail: economiawb@c1.mofa.go.jp